

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-323877

(43)公開日 平成5年(1993)12月7日

(51)Int.Cl. <sup>5</sup>	識別記号	庁内整理番号	FI	技術表示箇所
G 0 9 F 3/10		H 7028-5G		
3/02		N 7028-5G		

審査請求 未請求 請求項の数2(全4頁)

(21)出願番号 特願平3-109000

(22)出願日 平成3年(1991)2月17日

(71)出願人 391031395

有限会社武田技研工業

山梨県中巨摩郡竜王町篠原845番地1

(72)発明者 宮城 好夫

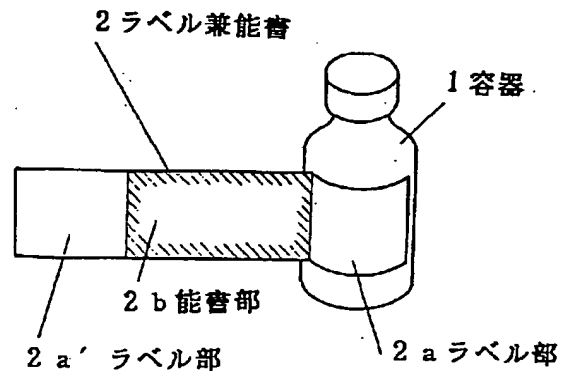
山梨県甲府市高畑1丁目2番3号

(54)【発明の名称】 ラベルと兼用の能書

(57)【要約】

【目的】本発明は、医薬品等の瓶詰品に貼り付けるラベルとその瓶に添付する能書に関するものである。

【構成】瓶の外周以上の長さを有するラベル兼能書の先端を剥離困難な糊で瓶の外周に貼り付けた後巻き付け、その後端を容易に剥離と接着が繰り返し可能な糊でラベル兼能書の上に貼り付ける。又は、ラベル兼能書の中央部の裏側を剥離困難な糊で瓶に貼り付けた後、その両端を交互に巻き付けた後、後から巻き付けた後端を容易に剥離と接着が繰り返し可能な糊でラベル兼能書の上に重ね合わせて貼り付ける。



## 【特許請求の範囲】

1) 容器の外周に、先端を糊で貼り付け、少なくとも1周以上巻き付けた後、その後端を容易に剥離と接着が繰り返可能な糊で貼り付けしたラベルと兼用の能書。

2) 容器の外周に、中央部を糊で貼り付け、その両端を瓶に交互に巻き付け、重なり部の後端を容易に剥離と接着が繰り返可能な糊で貼り付けてしたラベルと兼用の能書。

## 【発明の詳細な説明】

(産業上の利用分野) 本発明は、医薬品等の瓶詰品に貼り付けるラベルとその瓶に添付する能書に関するものである。

(従来の技術) 従来の一般の医薬品等の瓶には薬品名や製造会社名等を表すラベルとその他に薬品の効能を記した能書が瓶と共に箱の中に入れていた。又、ラベルと能書を一体化しラベル部と能書部が1枚の紙に印刷されたものは瓶の外周に1周以内で巻き付け貼り付けられていた。又、アメリカ等では瓶の外周にラベルを貼り、その横に小さく折り畳んだ能書を貼り付けていた。

(発明が解決しようとする問題点) 従来一般のラベルと能書は別々に分けられ、ラベルのみ瓶の外周に貼り付けられ、能書は瓶を入れる箱の中に小さく折り畳んで入れられていた。従ってラベルと能書は別々に印刷し製作しなければならず製造コストが高く、又ラベルはラベリングマシンで瓶に貼り付け、能書は瓶をカートニングマシンで箱詰めの際小さく折り畳んで箱の中に入れ、2工程で処理する必要があった。この場合能書を入れる為にも箱は必要のものとされ、その製造コストは高く、又箱詰めの際のカートニングマシンもおのずと必要となった。又、一部ラベルと能書を一体化しラベル部と能書部を1枚の紙に印刷したものは瓶に最大でも瓶の外周1周分の長さである為、能書部の場所が広く取れず詳細の説明を必要としない薬品に限られていた。又、アメリカでは瓶の外周にラベルを貼り、その横に折り畳んだ能書を貼り付けて箱詰めしない状態で販売されていたが、瓶の外周に折り畳んだ能書が出っ張りデザイン的に悪く又扱いにくい等の問題もあった。

(問題点を解決する為の手段) 以上の問題を解決する為にラベル部と能書部を1枚の紙又はフィルムに印刷しラベル兼能書を作り、その長さを瓶の外周以上の長さとする。請求項1の場合はその先端を剥離困難な糊で瓶の外周に貼り付けた後巻き付け、その後端を容易に剥離と接着が繰り返可能な糊でラベル兼能書の上に貼り付ける。請求項2の場合はラベル兼能書2の中央部の裏側を剥離が困難な糊2cで瓶1に貼り付け、その両端を交互に巻き付けた後、後から巻き付けた後端を容易に剥離と接着が繰り返可能な糊でラベル兼能書に貼り付ける。

(作用) その場合、瓶に巻き付けられたラベル兼能書の表面にはラベル部が表れるように表面のラベル部と能書部を構成し印刷する。これを使用する場合、ラベル兼

能書の後端部を剥離し巻きを解き能書部の効能書きを読み、読み終えたら瓶の外周に巻き付け後端部を押し付けて貼り付けるか、若しくは瓶に貼り付けられたラベル部を残して他を切り離す。

(実施例) 本発明を図に基づき説明する。請求項1の場合は、第1図のようにラベル兼能書の先端部と後端部にはラベル部の薬品名やメーカー名を印刷し、その中間部には効能書きを記した能書部を設けて構成し印刷すると巻き付けた場合にもラベル部が表面に現れる。請求項2の場合はラベル兼能書の中央部にラベル部を設け、その両側を能書部として構成し印刷すると巻き付けた場合にもラベル部が表面に現れる。

## 第1の実施例

第1図は請求項1のラベル兼能書2の後端を剥離した状態を斜視図で示す。第2図は瓶の容器1に請求項1のラベル兼能書2を巻き付けた状態を斜視図で示す。第3図は請求項1のラベル兼能書2の裏側を平面図で示す。このラベル兼能書2は先端のラベル部2aと中央部の能書部2bと後端のラベル部2a'からなり、第3図に示すように裏側には、その先端のラベル部2aを容器1に貼り付ける剥離が困難な糊2cを、その後端の裏側には容易に剥離と接着が繰り返可能な糊2bをラベリングマシンで塗布しながら巻き付け第2図のように仕上げる。

## 第2の実施例

第4図は請求項1のラベル兼能書2の先端を剥離が困難な糊2cで容器1に貼り付け、更にラベル兼能書2の表面に容易に剥離と接着が繰り返可能な糊2bを塗布したものを斜視図に示す。ラベル兼能書2の表面の糊2bの位置は、ラベル兼能書2を容器1の外周に巻き付けたときに後端を保持できるようにする。

## 第3の実施例

第5図は請求項1のラベル兼能書2の先端を剥離が困難な糊2cで容器1に貼り付ける。更にラベル兼能書2の後端に容易に剥離と接着が繰り返可能な糊2bの塗布されたシール3を貼り付け、容器1の外周に巻き付けたときにラベル兼能書2の後端を保持できるようにする。又、ラベル兼能書2の先端のラベル部2aは薬の使用期間内は容器1に貼り付けておかねばならない為、ラベル部2aの裏側に塗布された剥離が困難な糊2cの塗布部の最終端に第4図のようにミシン目2eを設け切り離しを容易にし、能書部が不要の場合はそこから切り離す。

## 第4の実施例

第6図は請求項2のラベル兼能書2の中央部にラベル部2aを設け、その裏側を剥離が困難な糊2cで容器1に貼り付け、その両端を矢印4の方向に、次に矢印5の方向と交互に巻き付けた後、矢印5側の裏面の端に塗布されている容易に剥離と接着が繰り返可能な糊2bでラベル兼能書2に貼り付ける。この場合もラベル兼能書2のラベル部の両側にミシン目2eを設けると容易に切り離すことが可能である。本発明は薬品に限らず食品の場

3

合でも容器が瓶やプラスチック容器や金属で円筒状のものであれば内容物の説明、広告、料理方法等を記す事もできる。

(発明の効果) 従来のラベルと能書を一体化したものは、その長さが容器の外周の長さ以下に限定される為、能書部に薬の成分、適応症、用法、用量、使用上の注意等を総て書き記す事は不可能であった為一部の薬品に限られていた。しかし本発明の請求項1の場合のラベルと兼用の能書は容器の外周に数回巻き付けることにより長さに制限は無く充分に能書部を設けることができる。

又、ラベル部と能書部の境にミシン目を入れることにより能書部を切り離し瓶にラベルを残すことができる。

又、従来は能書部は面積を多く必要とする為にラベルと能書を別々にするものが多く、ラベルを容器に貼り、その容器と小さく折り畳んだ能書を箱に入れていた。この製造工程はラベリングマシンによりラベルを容器の外周に貼り、更にカートニングマシンにより能書を小さく折り畳んで容器と一緒に箱詰めする必要があったが、本発明の能書を使用した場合はラベリングマシンによりラベルと能書を容器に添付できる。従って箱詰めをしないで販売することも可能となる。又、アメリカで販売されているように容器に折り畳んだ能書を容器の外周に接着し箱詰めしない場合に比べ本発明のラベル兼能書の場合は、能書を折り畳む必要もなく、ラベリングマシンのみ

4

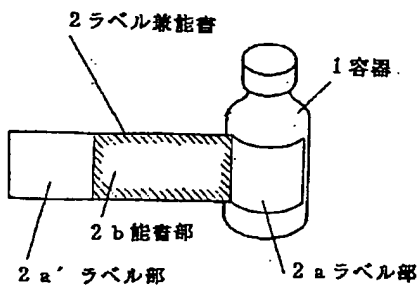
で工程を完了し、更に容器の外周に出張る事も無く外観的にも優れており更に扱いやすい。又、請求項2の場合はラベル兼能書の長さは容器の外周の約1.7倍程度まで長くできる。以上のようにラベルと能書を一枚の帯状の紙等で製造できる為製造コストが安くでき、能書の為の設備を必要としない。箱詰めをしないで販売が可能となる状態となり、その箱詰めの設備も不要となる。更に本発明は薬品以外に円筒状の容器に入った食品等の内容物の説明、広告、料理方法等を記載できPR効果も大きく色々な用途に利用できる。

#### 【図面の簡単な説明】

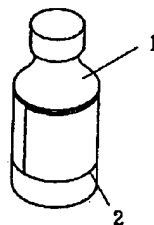
第1図は本発明のラベル兼能書の後端を剥離した斜視図。第2図は本発明のラベル兼能書を容器に巻き付けた状態の斜視図。第3図は本発明のラベル兼能書の裏側の正面図。第4図、第5図は本発明のラベル兼能書の後端を剥離した斜視図。第6図は本発明のラベル兼能書の両端を剥離した斜視図。

- 1は容器
- 2はラベル兼能書
- 2a, 2a'はラベル部
- 2bは能書部
- 2cは剥離が困難な糊
- 2dは剥離と接着が繰り返し可能な糊
- 2eはミシン目
- 3はシール

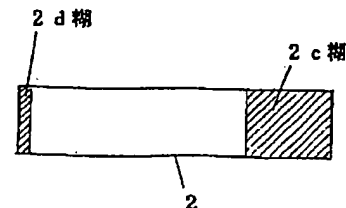
【第1図】



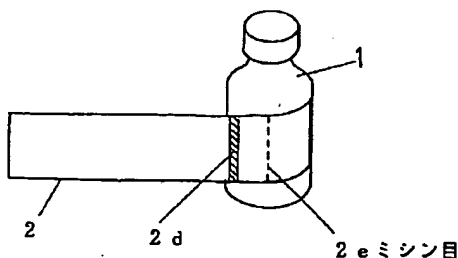
【第2図】



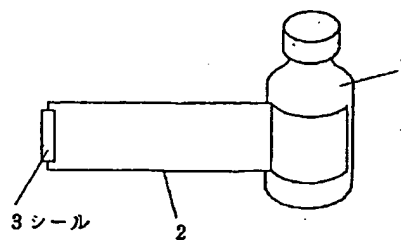
【第3図】



【第4図】



【第5図】



(4)

特開平5-323877

【第6図】

